

# 女性議員パワーアップ集中講座

今回のパワーアップ講座は、ZOOMによるオンライン開催を併用して行います。  
ZOOM参加には、所定の申込と参加費の事前振込が必要です。  
会場参加の場合も事前申し込みが必要です。

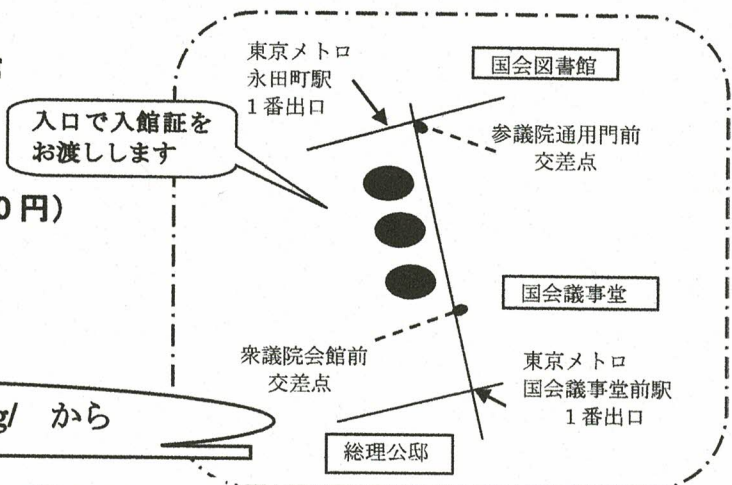
【日時】2021年1月13日(水) 10:00~17:00(受付開始 9:30)

【会場】議員会館 (定員 50名)  
衆議院議員会館または参議院議員会館  
決定は12月10日の予定です

【参加費】会 員:議員 3,000円  
(※町村議員 2,000円)  
市民 1,000円  
非会員:議員 5,000円  
市民 1,500円

お申込みは <http://afer-fem.org/> から

12月23日(水)までの申し込みにご協力ください



入金の際は ①パワーアップ講座参加費 ②会場参加か ZOOM参加か の明記をお願いします

口座名:全国フェミニスト議員連盟 郵便振替 00110-2-655940  
ゆうちょ銀行019支店 口座番号 0655940  
参加費の入金を確認後、参加のためのアドレスと資料をお送りします。

## 《プログラム》

### 10:00~12:00 講座Ⅰ どう変わる?「新しい性教育」

日本の「性教育」は、2021年4月小中学校に「生命(いのち)の安全教育」と題した授業を段階的に導入する方針です。一方で、相変わらず「性行為などについては触れない」という方針…。いったい何が変わり、変わらないのか。コロナ禍で若い世代の望まない妊娠が問題になるなか、課題を探ります。

講師:田代美江子さん  
(埼玉大学教育学部教授)  
文科省担当者

### 12:00~13:00 休憩(昼食) 議員会館の食堂・コンビニなどをご利用ください

### 13:00~14:45 講座Ⅱ 北京会議から25年~女性差別はなくなったのか

コロナ禍で大変な思いをした女性は多く、性別による差別が浮き彫りとなりました。フェミ議でも女性差別撤廃条約選択議定書の批准を求めています。改めて北京会議とはどのようなものだったのか、その後どのような動きがあり、今に至っているのか。

講師:船橋邦子さん  
(北京 JAC 代表)

### 15:00~16:45 講座Ⅲ 自治体データをジェンダー視点で読み、政策に活かす~茅ヶ崎市の事例から

北京行動綱領にもその重要性が記載されているジェンダー統計。男女共同参画社会の実現に向け重要なツールと言われているのに、自治体の政策にはなかなか反映されていません。「茅ヶ崎ジェンダー白書」から、政策へのつなぎ方を学びます。

講師:小磯妙子さん  
(フェミ議連前代表・茅ヶ崎市議)  
内閣府男女共同参画局担当者

問い合わせ先 [info17@afer-fem.org](mailto:info17@afer-fem.org)

全国フェミニスト議員連盟 事務局  
〒350-1108 川越市伊勢原町 5-5-3 1-204 (伊藤)